



野外ステージが計画されている植物園大芝生

【日時】5月21日(土)
13時30分開会(開場13時)
16時30分閉会予定
【会場】
京都学・歴彩館 小ホール

◆経過報告

北山エリアの将来を考える会

◆講演(オンライン)

全国ですすむ官民一体の開発とその手法、問題

弁護士 尾林 芳匡さん

◆交流

北山エリア開発で明らかになったこと、隠されていること等

*報告・発言者を募ります!(メールで連絡をお願いします)



定員: 80名
 *先着順
 (検温、消毒等コロナ感染対策をとり行います)

※ 本企画では、オンライン(ZOOM)での配信も同時に行います。当日QRコードからアクセスしてください。



ーいりません! 巨大アリーナ・植物園の「商業化」

北山エリア開発 学習・交流会



建て替えてアリーナをつくるのが計画されている府立大学体育館

どうみる

会場

+ zoom



知事選挙で大争点になった北山エリア開発。選挙後西脇知事は就任会見で「最初に着手したい」と語り、推進姿勢を明らかにしています。

3月に府に出されたコンサルタント会社KPMGの報告書では、巨大アリーナなど3施設の建設だけで最大350億円が想定。一方植物園については何ら明らかにせずすめようとしています。学習会では、それらの問題を明らかにします。



KPMGの報告書

連絡先: 北山エリアの将来を考える会

梶山 090-3707-8316

Eメール kitayamaeria.c@gmail.com